

オンライン授業の授業開始日変更と準備・試行期間について

2020年4月1日

大学院法学政治学研究科長・法学部長 大澤裕

新型コロナウイルス感染症の急激な感染者数の増加や、3月25日の東京都知事による外出自粛要請等を踏まえ、3月31日、大学全体として、「皆さんの安全確保を最優先するために、4月以降に開講する授業は、当面の間、インターネットを活用した授業（オンライン授業等）のみで開講することとします。したがって、学生の皆さんは、自宅や実家等で授業を視聴することとし、外出はできるだけ控えるようにしてください」という方針が示されたところです。法学部・法学政治学研究科では、これまで、オンライン授業を原則としつつも、それによる対応が困難な授業については、感染防止措置を十分に講じつつ、例外的に対面型の授業を行う方針を採っておりましたが、状況の変化および大学本部の方針変更に伴い、本学部・研究科としても、授業を全面的にオンライン授業として開講することにいたします。また、一部の授業では、初回に対面型のガイダンスを実施し、授業の実施方針について説明をする予定でしたが、これについてもすべて中止とせざるを得ません。

このような方針変更に対しては、学生のみなさんとしても、オンライン授業の準備を進めたり、ネットワーク環境の整備をするために、一定の時間が必要になると思います。このような次第で、Sセメスターの授業は、次のような方針で進めたいと思います。

1. 授業の開始を延期し、2週間のオンライン授業のための準備期間を確保します。

学生のみなさんは原則として自宅からオンライン授業を受講することになりますので、自宅におけるネットワークへの接続環境などを整備した上で、オンライン授業への準備を進めて下さい。準備期間の第1週目（6日～10日）は、みなさんにオンライン授業受講のためのネットワーク接続を試していただき、受講環境の整備状況について調査する期間となります。接続の試行に関する情報は、追って学部・研究科ホームページを通じてお伝えします。また、接続について支障が生じ、自分では解決できない場合には、下記のページの末尾に記載されている相談窓口までご連絡ください。

<https://utelecon.github.io/oc>

準備期間の第2週目（13日～17日）は、授業ごとの接続の試行やガイダンスの機会を設けることにいたします。自分が履修する予定の授業に実際に接続して、担当教員からの説明を視聴してみてください。

なお、自宅でオンライン授業を受講するために必要となる環境や機材、通信量などについては、改めてご連絡します。また、自宅で必要な環境を設定することが困難な方については、今のところ、大教室を開放して、UTokyo WiFiの利用を認める予定ですが、（今後の状況によっては、大学、東京都あるいは国の措置として、大学施設の利用制限

や利用停止が行われる可能性も絶無ではありませんので、) 基本的には自宅で授業を視聴することを前提に、準備をお願いします。なお、自宅での視聴が困難であり、大学でUTokyo WiFi を利用する必要がある方は、事前に人数を把握する必要がありますので、下記の連絡先まで連絡して下さい。

学部 : gakubust_onlineclass_inquiry@j.u-tokyo.ac.jp

大学院 : st_onlineclass_inquiry@j.u-tokyo.ac.jp

2. 授業の開始日を、4月20日(月)に変更いたします。

2週間の準備期間を経て、20日からオンライン授業を本格的に開始します。これに伴い、履修登録期間は変更いたします。また、補講期間や定期試験期間についても、変更になる可能性があります。これらの点については、方針を決定次第、速やかに連絡するようにいたします。

急な変更となってしまう、申し訳ありませんが、充実したオンライン授業を成功させるためには、十分な準備期間が必要になると考える次第です。試行錯誤の連続ですが、学生・教員の双方にとって、新たな知的交流の機会となることを強く期待しています。

なお、今後も、学内外の情勢の急転に伴い、新たなお知らせをすることもあり得ますので、学部・研究科ホームページなどを定期的に確認するようにして下さい。